

## 第8回 数学教育学会教員講習会案内

一般社団法人 数学教育学会  
会長 岡本 久  
研究運営部長 白石和夫

### 講習会開催の趣旨：

60年余りの歴史を有する数学教育学会では、これまで幾多の算数・数学教育に関する研究を行い、研究成果を公にしてきました。現在では、学会誌のJ-STAGEでの公開も行っており、学会員でなくとも、本学会の最先端の研究成果に触れることが可能となりました。

そこで、非会員である全国の学校現場の先生方にも、その成果や具体的な教育内容をお知りいただき、日々の算数・数学の教育実践に活用していただくことを目的に講習会を開催する次第です。学会員の皆様も多数のご参加をよろしくお願い申し上げます。

また、本学会の学会員（正会員，学生会員）に入会されましたら、春季年会，夏季研究会，秋季例会などへの参加・発表も可能ですので、ご興味のある方は学会ホームページで入会方法を確認してください。

日時：2023年5月28日（日）14：00～16：00

方法：Zoomによるオンライン開催（後日，オンデマンド配信）

対象：学会員，学校園教員（非会員），教員養成課程学生（非会員）

### 内容：

14：00－15：30 講演「ICT機器を活用する数学教材について

～子供がEXCELをツールとして利用する小・中・高での指導～

東京福祉大学 丹 洋一

15：30－16：00 意見交換・困りごと相談

### 講演内容：

PCが学校教育に利用されるようになって、30年以上が経ちます。これまでは、教員が中心となって分かりやすく説明する・教員が場面や課題を設定して、その枠の中で子どもが操作する授業が実践されてきました。

今後の学校教育では、そのような利用法にとどまらず、子どもがツールとしてICT機器を問題解決に活用できる力が必要とされています。子どものICT利用として、すぐにプログラミングに取り組むのではなく、まずはEXCELを利用する活用方法をおすすめします。

今回は、小学校・中学校・高校のどの先生でも利用できるように、それぞれの利用法を紹介します。演習として「Excelを利用して、逆遠近法のトリックアートをつくる」を行いたいと思います。

当日はEXCELをインストールしたPCを用意して参加していただくと、実際に体験することができます。また、紹介したEXCELシートを当日参加の皆さんに配付する予定です。

### 講師略歴：

丹 洋一 (TAN, Yoichi)

東京福祉大学教育学部教育学科 准教授

山形大学大学院教育学研究科修士課程修了 修士（教育学）

数学教育学会 正会員

申し込み方法：

下記、URL にアクセスし申し込みを行ってください。申込終了後、申込内容が返信されます。

<https://forms.gle/UxABYt8Cnme28Kyb9>

申し込み締切日：2023年5月21日（日）

参加方法：

Zoom によるオンライン参加を希望される場合、事前に Zoom の URL 等をお送りいたしますので、そちらを用いて参加してください。

オンデマンド参加を希望される場合、会の開催後に限定公開でアップします。後日、URL 等をお送りしますので、公開期間内にご視聴ください。

学会ホームページ・入会等に関する各種問い合わせ先：

ホームページ <https://mes-j.or.jp/>

問い合わせ先 [office@mes-j.or.jp](mailto:office@mes-j.or.jp)